

## ベンダープログラム

胆膵内視鏡をもっと知ろう～基本から最新治療まで～

JA 北海道厚生連旭川厚生病院内視鏡センター・消化器科 柳川 伸幸  
司会 大阪医科大学附属病院 消化器内視鏡センター 阿部 真也  
共催 ボストン・サイエンティフィックジャパン(株)

消化器内視鏡を用いた診断・治療の進歩において、目覚ましいものがあるは異論の無いところとなっているが、殊に胆膵内視鏡検査及び治療に関しても同様である。

近年においては、新しいモダリティーとしてコンベックス型超音波内視鏡を用いた診断及び治療、さらにはモダリティーのみならず、工夫や改良を重ねた処置具が数多く商業ベースで医療現場に輩出されるようになり、これらの処置具を用いることにより、今までは想像のできなかった胆膵内視鏡を用いた処置が可能となってきた。

今回のベンダープログラムでは、本邦で標準的に行われている胆膵内視鏡を用いた検査方法や処置について概説したい。具体的には、基本の手技として、一般的な乳頭への挿管方法、胆管挿管困難例への対応、胆管・膵管ステントの留置方法、胆管結石載石術などに関し、動画を用いて理解しやすいように説明していく。さらに、最新の検査法として **Spy Glass** を用いた経口胆道鏡検査と、最新の治療法として、積み上げ結石の載石などの用いる内視鏡的ラージバルーン拡張術 (EPLBD)、十二指腸乳頭部腫瘍や早期乳頭部癌の治療として行われている内視鏡的十二指腸乳頭切除術に関して言及したい。また、最近注目されている **EUS-FNA** を用いた手技、具体的には、膿瘍ドレナージ術や胆道ドレナージ術に関して、術者が手技を行う上で強力なパートナーとして、介助・補佐して頂ける内視鏡技師の皆さんへの要望等を含めて解説していきたい。(抄録)

連絡先：〒078-8211 北海道旭川市1条通24丁目111番地

JA 北海道厚生連 旭川厚生病院

E-mail: yshow\_go@yahoo.co.jp